

高千帆地区運営協議会 地域づくり計画



地域の皆が楽しく、安心して過ごせるように。

何年先もここで暮らしたいと思ってもらえるような魅力的な地域づくりをするために

みんなで考え、もっともっと素敵な地域にしていきましょう！

New ! たかちほを目指して！

～ 高千帆地区の概要 ～

本地区は、山陽小野田市の中央部に位置し、西は高泊地区、北東は有帆地区を経て宇部市と接している。地区の東は、有帆川が流れ、昔海浜であったくし山・千崎地区には水田地帯が、高泊開作と称する干拓地には、市街地が広がっている。

また、地区内には、JR 小野田駅を中心に商店街やショッピングセンター・市役所・警察署などがあり、山陽小野田市の中枢機能を担い、文教の中心地区としても幼稚園・小学校・中学校・高等学校の各学園を集擁している。

現在高千帆地区には、34の自治会、約5,100世帯がある。

～ 高千帆の由来 ～

高千帆という名称は、明治22年の高千帆村成立時に始まる。町村制の実施により東高泊、西高泊、高畑の「高」と千崎の「千」と有帆の「帆」を併せて高千帆とし、5ヶ村合併の意味をあらわしたものであり、当時の高千帆は、有帆川と厚狭川の間、現在の有帆、高泊校区を含めた全域のことである。

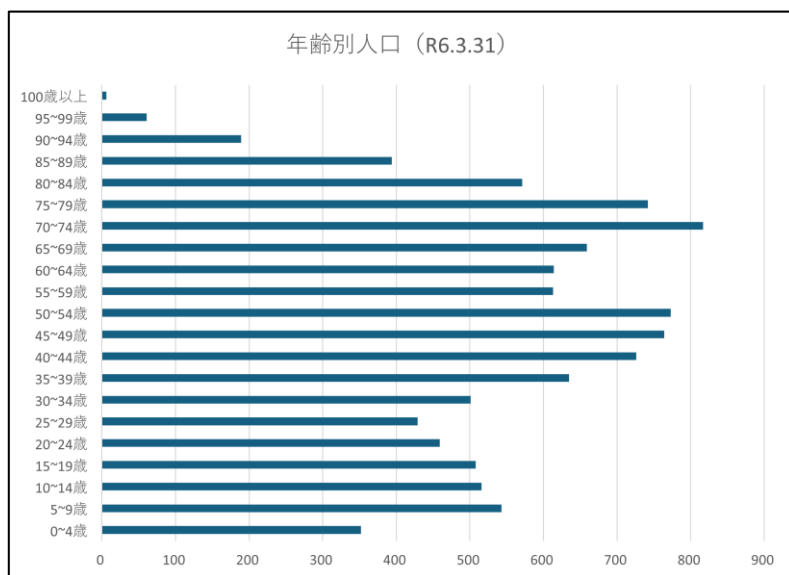
～ 高千帆地区基礎データ ～

人口：10,872人（男性：5,215人・女性：5,657人）

世帯数：5,138世帯 高齢化率：31.63%

山陽小野田市住民基本台帳

（2024年3月末時点）



現在高千帆地区は、山陽小野田市内11地区のうち、最大の1万人余りの人が暮らしています。

10年前（2015年3月末）と比べ、地区全体の人口減少は345人、高齢化率は28.4%から31.6%と

高齢化は進んでいますが、特質すべき点は、5歳から19歳までの就学時期の人口は1,538人から1,567

人と微増しており、これが高千帆地区の大きな特徴といえます。

また、自治会未加入者については、10年前は129人であったのが、現在は827人と著しく増加して

おり、地域関係の希薄化が心配されます。

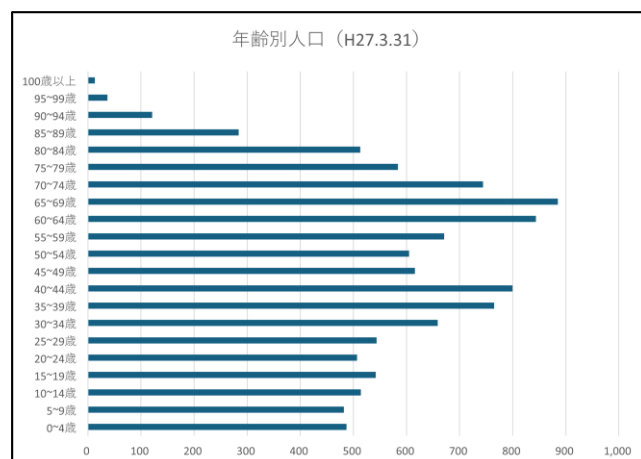
人口：11,217人

世帯数：4,941世帯

高齢化率：28.36%

山陽小野田市住民基本台帳

（2015年3月末時点）



～ 高千帆地域への思いや困りごとまとめ ～

令和5年6月に行ったお試しワークショップ、令和5年10月～12月にかけて検討会で行ったワークショップで出た意見を集約したものです。

◇高千帆のよいところ（一部抜粋）

- ・人が温かい・笑顔で挨拶
- ・近所の人が優しい
- ・人口が多い
- ・幼稚園、小学校、中学校、高校がある文教地区
- ・スーパー、病院、市役所があり暮らしやすい
- ・公園がある
- ・駅がある（市の玄関口）
- ・交通の便は良い
- ・自然に恵まれている
- ・犯罪、事件が少ない
- ・自然災害が少ない（地震がない水害がない）
- ・子たちの登下校を見守ってくれる人がある
- ・中高生のボランティア精神旺盛
- ・ふれあい運動会などの交流の場がある
- ・残したい行事がある（盆踊り等）
- など

◇高千帆の不安に感じているところ（一部抜粋）

- ・団体組織の高齢化、担い手不足
- ・自治会の役員を引き受ける人がいない
- ・少子高齢化
- ・地域行事への理解が不足している
- ・駅前が寂しい
- ・名所がない
- ・海拔0mの地域が多い
- ・避難所への避難路が不安
- ・災害への意識が低い
- ・情報の取得方法が世代によって違う
- ・世代間のずれがある
- ・一人暮らしの人が多
- ・文教地区なのに文具屋や本屋がない
- ・空き家が多い、増えている
- ・竹がたくさん生えて大変
- など

◇高千帆でやってみたいこと（一部抜粋）

- ・草取りに困っている人のお手伝いをしたい
- ・ホームページの作成
- ・子ども達に畑体験をしてもらいたい
- ・カラーリングを地域行事にしたい
- ・空き家があれば集会所にしたい
- ・高齢者の送迎の手伝い
- ・地域の人と早朝散歩
- ・子ども達に集まる場所を提供したい
- ・駅前七夕祭りを復活させたい
- ・駅前を活性化させたい
- ・ボランティアの有料化
- ・困りごと対応（家事等）
- など



～New！た・か・ち・ほ4つの目標～

目標その1

もっと！

楽しく交流のあるまちにしましょう！

少子化からか、子ども会の減少や活動の減少が見られ

子どもの育成環境が心配される声が多くあります。

そのために地域で子ども会活動に関心を持つことや、

学びの場を通じて異世代間の交流を図ることで、子ども

もがいきいき育つ楽しく交流のあるまちにしましょ

う。



しっぽとりゲームの様子

目標その2

もっと！

活力と賑わいのあるまちにしましょう！

シニア層の生活・福祉への不安が多くみられることもあ

り、高齢者の見守り活動や、元気な高齢者を育む環境づ

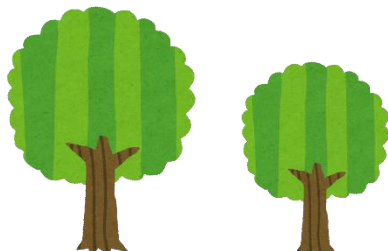
くり等身近なところから地域の安心安全な生活・福祉社

会の形成を行い高齢者が元気いっぱい過ごせる活力

と賑わいあるまちにしましょう。



敬老会の様子



目標その3



もっと！

力強く笑顔いっぱいのまちにしましょう！

犯罪や、災害は少ない地域ですが、どちらもいつ起こるかわかりません。日頃の地域の交流や声かけ、見守り活動を行うことで顔の見える地域を目指し、みんなで安心して暮らせる笑顔いっぱいのまちにしましょう。



防災訓練の様子

目標その4

もっと！

ほっとする心の通うまちにしましょう！

地域行事への参加、参画を促進、世代を超えた交流を盛んにし、楽しいと思う気持ちややりがい等を感じてもらい地域の温かな繋がりを育むことでほっとする心の通うまちにしましょう。



ふれあい運動会の様子

★大切にしたいこと★

その1：みんなの思いを大切にすること！

いつまでも取り組みが続いていけるように、意見交換ができる場を定期的に設け、時代にあった取り組みを計画していき、みんなに愛されるまちにしていこう。

その2：新たな参加者を歓迎すること！

広報などを工夫し、あたらしい人が気軽に参加しやすい環境づくりを行うこと。

■地域づくり計画

～地域が目指す姿（スローガン）～

♪たのしく交流のあるまち ・ ★かつりよくと賑わいのあるまち ・ ◇ちからづよく笑顔いっぱいのまち ・ ♡ほっとする心の通うまち

部会	基本方針	地区の現状・課題	既存の取り組み	今後考えられる取り組み	目指す将来像
教育・文化部会	・子どもを大切にし、いきいき育つ環境づくり ・文化的活動などを促進して地域の連帯感を育む	・子ども会の減少、活動の減少 ・子どもが安心して遊べるところ、勉強できるところがあると良い	・あいさつ運動 ・おもてなし作戦 ・児童館まつり ・どんど焼き ・芋の苗植え、収穫の作業 ・ふれあいフェスティバル ・輪飾りづくり	子ども会活動の活性化を図る 学びの場を通じて、異世代間の交流を図る ・子どもの居場所づくり ・子どもの遊び場の整備 ・ホームページの立ち上げや広報に関すること	楽しく交流のあるまち
生活・福祉部会	・元気な高齢者を育む環境づくり ・高齢者の見守りの充実	・空き家の増加 ・高齢者サロンが欲しい ・世代を超えて繋がりが無い ・高齢者の買い物やゴミ出しの見守り ・タクシーが捕まらない ・高齢者対応の交通の便が悪い	・高齢者世帯訪問 ・むかし遊び ・敬老行事 ・会食会 ・宅配弁当	高齢者と子供の繋がり合う場所づくり 駅前や空き家を利用してふれあいの場づくり 元気な高齢者同士の生活のお手伝い ・元気な 70 代の活用（お助け部隊有料ボランティア） ・高齢者サロン開設	活力と賑わいのあるまち
安全・安心部会	・地域防災状況を知って備えるまちづくり ・見守り活動の活性化	・海拔 0 メートルの地域が多い ・小学校への避難路が不安全 ・くし山は道が狭い ・災害に対する意識が低い	・防災訓練 ・防災講座 ・防災フォーラム ・交通安全マスコットづくり、贈呈 ・交通安全立哨 ・防犯・見守り活動（通年） ・小中合同ふれあいあいさつ運動	自主防災組織づくりと訓練の実施 避難経路と一時避難場所、避難場所の整備 登下校の安全対策と地域の安全対策 ・防犯防災の教育、訓練を増やす ・地域実態を把握する機会を設ける ・見守り活動強化（夜回り・火の用心）	力強く笑顔いっぱいのまち
地域交流部会	・自治会活動の活性化 ・地区全体の行事の開催	・団体役員の減少、高齢化 ・団体の担い手、若手、後継者不足 ・行事に対する理解不足 ・地域活動への参加が少ない ・世代間のずれ ・祭りが少なくなっている ・名所・旧跡が少ない ・若者の望む地域活動とは	・ふれあいハイキング ・ふれあい運動会 ・ふれあいカローリング大会	近隣自治会同士の交流の活性化 子どもを含めた活動を実施 ・駅前の活性化、祭りの実施 ・みんなで早朝散歩 ・駅前でラジオ体操の会	ほっとする心の通うまち